

Separation Sciences '97

(分離と検出の科学)

—講演募集—

主催 日本分析化学会イオンクロマトグラフィー・液体クロマトグラフィー・ガスクロマトグラフィー・電気泳動分析・フローインジェクション分析研究懇談会

協賛 クロマトグラフィー科学会・大気環境学会・日本化学会・日本環境化学会・日本食品衛生学会・日本生化学会・日本電気泳動学会・日本薬学会・日本臨床化学会・日本臨床病理学会(予定)

期日 1997年7月3日(木)・4日(金)

会場 千葉大学けやき会館〔千葉市稲毛区弥生町1-33〕

発表形式 口頭発表〔特別講演, 主題講演(下記1~4), 一般講演〕及びポスター発表。講演はスライドの使用が望ましいがOHPも可。講演時間は主題講演20分(講演15分, 討論5分)及び一般講演15分(講演12分, 討論3分)の予定。なお, プログラム編成については実行委員会にご一任ください。

主題講演

1. 環境及び食品汚染成分の分析
2. 臨床及び生化学分析
3. 分析における高感度化
4. 分析における迅速化

講演申込締切 3月10日(月)(必着)。締切日を過ぎて到着した場合は受理しませんのでご了承ください。

講演申込方法 講演申込は, A4判用紙(縦に使用)に, Separation Sciences '97講演申込書と題記し, ①申込者氏名, ②勤務先, ③連絡先(郵便・電話・FAX番号も), ④演題(明確に), ⑤発表者氏名(講演者に○印, ローマ字併記), ⑥口頭発表とポスター発表の別, 口頭発表については主題講演〔上記主題講演番号(1~4)も記入〕と一般講演の別, ⑦講演分類(下記A~F), ⑧講演概要(200字程度)を記入し, 返信用はがき(返信先住所・氏名, 講演題目を記入)を同封のうえ, 郵便でお申し込みください。講演申込は1講演につき1枚提出してください。

講演分類 A.イオンクロマトグラフィー, B.液体クロマトグラフィー, C.ガスクロマトグラフィー, D.電気泳動, E.フローインジェクション分析法, F.その他

講演要旨締切 5月9日(金)(必着)。講演申込者は、下記講演要旨執筆要領に従って講演要旨を作成し、要旨提出先にお送りください。なお、不明な点も下記にお問い合わせください。

講演要旨執筆要領

1. A4判用紙を縦に使用し、横17cm、縦25cmの枠内(標準は10.5ポイント活字で、1行38字、1枚38行)2枚にワープロで作成してください。出来上がりは、これを86%縮小してオフセット印刷します。
2. 講演番号を記入しますので、1枚目の左上隅(左8字×4行分)は空白としてください。
3. 講演題目(拡大文字で印字)を書き、1行あけて発表者の所属・氏名を書く。所属は括弧内にまとめ、氏名にはふりがなを、講演者(登壇者)氏名の前に○印を付けてください。
4. 所属・氏名の下を1行あけて、目的、実験、結果、考察などに分けて本文を書いてください。
5. 2枚目は、最上段から書いてください。

機器・カタログ展示 メーカーによる機器・カタログ展示会を行います。展示ご希望の方は、はがきにより5月30日(金)までに下記申込先あてお送りください。折り返し展示申込用紙をお送りします。なお、展示申込は先着順に受け付け、満小間になりしだい締め切ります。

機器・カタログ展示申込先：〒141 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ304号 社団法人日本分析化学会 SS '97係〔電話：03-3490-3351〕

参加費(含要旨集代) 一般4,000円、学生2,000円。当日受付にてお支払ください。

懇親会 7月3日(木)18時より開催の予定。会費4,000円。当日受付にてお支払ください。

ワークショップ 一般参加のワークショップを予定しています。参加費：無料。

講演申込・要旨提出先 〒263 千葉市稲毛区弥生町1-33 千葉大学工学部分析化学教室 小熊幸一〔電話：043-290-3502, FAX：043-290-3512〕